

日付

提出年月日(＝郵送または持参する当日の日付)を記入。履歴書作成日ではない。
西暦ではなく元号を使用するのが一般的。

学歴

高校は国公立か私立かも明記。
高等学校、専門学校、短期大学、高等専門学校、大学は、入学年次と卒業年次を併記し、学部・学科まで明記する。

履歴書

平成 〇年 〇月 ×日現在	
ふりがな 氏 名	しんばし よしこ 新橋 良子
昭和 〇 年 2 月 6 日 生 (満 28 歳)	男 ☒ 女

写真

3cm × 4cm

年	月	学歴・職歴など
		学 歴
平成12年	3月	東京都立新橋高等学校 卒業
平成12年	4月	新橋大学 経済学部 経済学科 入学
平成16年	3月	新橋大学 経済学部 経済学科 卒業
		職 歴
平成16年	4月	スタッフィング通信株式会社 入社
		事業内容:通信機器の開発、製造、販売
		従業員数:約100名
		総務部に配属、総務事務を担当
平成21年	12月	一身上の都合により、スタッフィング通信株式会社を退職
平成22年	1月	リクルートスタッフィング株式会社に派遣登録
平成22年	1月	商社に派遣にて就業
		営業部にてOA機器操作、および事務業務を担当、現在に至る
		賞 罰
		なし
		以上

職歴

学歴の項目から1行あける。
原則は全ての入社退社歴を書く。配属部署まで記入し、職務内容を伝える方法もある。
派遣での就業先は守秘義務もあるため、社名ではなく、業界を記入する。

退職理由

退職理由は「一身上の都合により」でもよいが、面接では必ず聞かれるので、次のステップへの意欲を伝えられるように準備しておくことが望ましい。会社倒産など退職理由を簡潔に表現できるなら書き添えておく。

免許・資格

持っている資格は全て記入。仕事に直結しないものも積極的に記載する。取得に向けて勉強中の資格があればそのことも明記する。

趣味・特技

多少でも興味があって続けていることがあれば遠慮せず列挙し、出来るだけ具体的に記入する。その際に、趣味・特技を通じて「得られたこと」「学んだこと」「身についたこと」なども必ず記入する。留学経験や専門教育への取り組みがあればこちらに記入する。

志望動機

「会社に対する志望動機」と「仕事に対する志望動機」の2つの視点で記入。また、今までの経験やスキルをどう活かし、貢献できるかを記入する。

年	月	免許・資格・専門教育
平成13年	4	普通自動車第一種免許取得
平成16年	8	実用英語技能検定二級取得
平成18年	2	マイクロソフト オフィス スペシャリスト
		(旧MOUS) ワード2000、エクセル2000 取得
その他特記すべき事項		

得意な学科 数学	論理的に考えることを学びました。 社会人になった後も、仕事で活用しています。	スポーツ 水泳	毎週1回泳いでいます。 継続的に続けることで、健康維持とともに、物事に粘り強く取り組めるようになりました。
趣味 読書	推理小説が好きで、わかっていることをつなぎあわせて、問題を解決することに醍醐味を感じます。 また、洋書も好きで、海外の様々な生活や文化に触れられることに楽しさを感じます。	健康状態 良好	定期的な運動(水泳)の他にも、食生活に気をつけるなど、日頃から健康維持を意識しています。
志望の動機 日本での計測機器生産量第3位という実績をもつだけでなく、世界に誇る日本トップクラスを目指し、常に海外市場を意識する部分に共感しました。その一部分を担いたいと思い、応募しました。 また、ベテランの方も若手の方も、分け隔てなくのびのびと働かれている雰囲気がとても素晴らしく、是非働かせていただきたいと思いました。 総務部では、業務が多忙になる年末などは休日返上で業務に対応するなど、社員が気持ちよく業務に取り組めるよう、工夫しながら努力をしてきました。給与計算・社会保険などの労務関係業務だけでなく、4・9月の採用シーズン時期は、採用担当補佐も経験しました。 現職の営業部での経験をいかし、現場を常に念頭において仕事を進めたいと思っています。人事や労務管理のエキスパートを目指し、人と組織の間に立つパイプ役として社員が働きやすい環境作りに邁進していきたいと思います。			
本人希望記入欄(特に給与、勤務時間、勤務地その他について希望があれば記入) 総務事務を希望いたします。		通勤時間 約 時間 40 分 扶養家族数(配偶者を除く) なし 配偶者 有 ・ 無 配偶者の扶養義務 有 ・ 無	

保護者(本人が未成年の場合のみ記入) ふりがな 氏 名
採用者側の記入欄(志望者は記入しないこと)

本人希望欄

キャリアが少ない場合など、待遇面の希望はあまり細かく書かないほうが無難。仕事についての希望を中心に記入する。自分にできることを明記した上で、何がしたいのかを記入し自己PRも兼ねて記述する。自分の言葉で具体的に書くことがポイントとなる。